**国立大学法人北海道大学産学・地域協働推進機構**

**ビジネスモデル開発チャレンジプログラム**

**応募申請書**

**※青書は、補足説明等です。申請時点では削除してください。**

**１【概要】**

|  |  |
| --- | --- |
| **ビジネスアイデアの****タイトル(30字程度)** |  |

**２【応募代表者の情報】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **（フリガナ）****氏名** | **年齢(歳)** | **性別** | **所属学部名・学年等** |
| **（　　　　　　　　　　　　）** |  | [ ] **男**[ ] **女** |  |
| **出身地****※都道府県名****※日本以外の場合は国名** |  | **課外活動等****(部活、サークル、学外コミュニティ等)** |  |
| **連絡先****※連絡先は、春休み期間を含め、連絡が取れる連絡先**を記入してください(採択連絡等は3月中の予定です) | **電話番号：（　　　　　）―　　　　　―****E-mail　:** |
| **申請時点の事業経験有無****(審査には影響ありません)** | **いずれかにチェックしてください。**[ ] **起業している(過去起業経験がある)** [ ] **起業していない****(　起業　＝　個人事業を営んでいる、又は、法人の代表・役員を担っている　)** |
| **上欄で「起業している(起業経験がある)」にチェックした場合、既に起業した内容(法人名、事業内容)を記載してください。** |

※採択となった場合には、**応募代表者個人名義の金融機関口座に振込**します。

**３【メンバー構成】**チームで応募する場合は、応募代表者以外のメンバーについても記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **（フリガナ）****氏名** | **年齢（歳）** | **性別** | **所属学部名・学年等** |
| **（　　　　　　　　　　　　）** |  | [ ] **男**[ ] **女** |  |
| **（　　　　　　　　　　　　）** |  | [ ] **男**[ ] **女** |  |
| **（　　　　　　　　　　　　）** |  | [ ] **男**[ ] **女** |  |
| **（　　　　　　　　　　　　）** |  | [ ] **男**[ ] **女** |  |

※欄が不足する場合、適宜行を増やしてメンバーを記載してください。

**４【予算計画】**

(予算補助申請内訳)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 支払先(予定) | 説明(具体的な購入物品、用途、目的、等) | 補助申請額(円) |
| 物品費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |

（自己資金対応欄）本プログラムの応募内容の取組について、本プログラムの補助以外（自己資金等）で対応

する支出がある場合のみ記入してください(該当無い場合は記入不要)。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 支払先(予定) | 説明(具体的な購入物品、用途、目的、等) | 金額(円) |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |

※上の各欄は必要に応じて適宜行を増やしてください。

※支払先は申請時点の予定で構いません。

※説明は2行以上になっても構いません。

　「何を購入するのか」「何の目的で購入するのか(何に使用するのか)」等分かるように記載してください。

　ただし、５ビジネスアイデアの概要欄で記載する場合は、こちらの説明を簡略にして構いません。

※自己資金対応欄は、該当ある場合のみ記入してください。

**５【ビジネスアイデアの詳細】**

**ビジネスアイデアの詳細はＡ４で1～3枚で記入願います。**

|  |
| --- |
| 以下の青字はビジネスアイデアの詳細の記載方法です。提出前に青字部分は削除してください。※１　ビジネスアイデアの概要、本プログラムの予算補助で取り組みしたい内容、予算補助によって見込まれる成果、本プログラムに応募した理由、本プログラムにかける熱意・意欲等、を記載してください。※２　構成は自由です。必要に応じて、図やグラフ、写真等の参考資料を貼り付けしてください。ただし、図やグラフ、写真の貼り付けだけで説明書が無ければ、何をしたいのか分かりません。「本プログラムを活用して何をしたいのか」が審査委員の方々に伝わるように記載をしてください。※３　本プログラムの審査は、以下の評価項目から行います。各項目の「～」に応えられる記載を心がけましょう。「共感性について（アイデアがワクワクする内容で、社会・地域に必要と考えられるか）」　～あなたの考えるアイデアは、あなた自身、周りの人が聞いてワクワクしますか？　～なぜ社会・地域に必要だと考えられますか？「実現可能性（ビジネスアイデアから見込まれる製品・サービス等の実現性が高いか）」　～現在の技術・研究、社会背景から製品化・サービス化は現実的にできますか？　　（残念ながら、現在の技術では、どこにでも行けるドアは作れません）(また、国際的には、世界中の全ての島々を物理的に橋でつなぐことも難しいといえます）　～製品化・サービス化したものを購入・利用してくれる人の顔が思い浮かびますか？　「申請内容の妥当性（採択後の取り組みが明確で、予算補助の使途(予算計画)も妥当）」　～予算補助を受けることで、どのような成果が得られますか？(どのような成果を目指しますか？)「熱意・意欲（具体的なビジネスモデル開発に対する熱意・意欲は十分か）」　～このアイデアをビジネスにしてみたいと思った理由は何でしょうか？　～このプログラムの成果を、プログラム終了後、どのように活かしていきたいでしょうか？ |